

平成 28 年度

第9回

福岡

入場無料

新 技 術 ・ 新 工 法

ラ イ ブ ラ リ ー

技術展示会



県土整備部発注工事への活用促進を図るため、**新技術・新工法ライブラリー**に登録されている最新の建設技術等を展示します。

◆日程：平成 28 年 11 月 17 日(木)～11 月 18 日(金)

◆会場： 福岡県建設技術情報センター



◆◆展示会部門◆◆

●11/17 13:00～17:00

11/18 9:00～16:00

(屋内展示) 42 工法

(屋外展示) 4 工法



◆◆1 日目◆◆ 《土木学会 CPD 認定講習会：2.8 単位》

●11/17 13:10～14:10

基調講演「2016 年熊本地震における橋梁被害報告と新技術活用への試み」



葛西 昭（熊本大学准教授）

●11/17 14:20～16:30

新技術新工法の紹介 11 工法
(プレゼンテーション)



◆◆2 日目◆◆ 《土木学会 CPD 認定講習会：1.3 単位》

●11/18 13:00～14:40

新技術新工法の紹介 6 工法
(プレゼンテーション)



【主催】(公財) 福岡県建設技術情報センター

【後援】 福岡県

【問い合わせ先】

(公財) 福岡県建設技術情報センター

福岡県糟屋郡篠栗町大字田中 315-1

試験研究課 調査研修係 TEL092-947-2643

★詳細は HP(<http://fcti.jp/>) でご確認下さい



平成28年度 第9回 福岡新技術・新工法ライブラリー※1技術展示会



プログラム 【1日目】

開催日： 平成28年11月17日(木) 13:00～17:00

場所： 福岡県建設技術情報センター

福岡新技術・新工法ライブラリー 技術展示会					
【プレゼン部門】			【展示会部門】		
会場（中研修室）			屋内展示		屋外展示
			会場（大研修室）		会場（駐車場）
時間	内容		講師（説明者）	時間	内容
				13:00 ～ 13:10	【開会式】
13:10 ～ 14:10	《基調講演》 2016年熊本地震における 橋梁被害報告と新技術活用への試み		熊本大学 准教授 葛西 昭	13:10	新技術・新工法ライブラリーに登録されている新技術等の展示
休憩					
14:20 ～ 14:35	法面擁壁	★基準適合情報 【登録No. 0801028B】 アデムウォール 【登録No. 1202016B】 ジオロックウォール 【登録No. 1501002A】 ガードレインシート	前田工繊(株)		
14:35 ～ 14:50	道路施設	★基準適合情報 【登録No. 1302016B】 ライン導水ブロック-F型	水谷建設工業(株)		
14:50 ～ 15:05	基礎地盤	【登録No. 1501005A】 防草型境界ブロック 【登録No. 1402003A】 排水型歩車道境界ブロック	中里産業(株)		
15:05 ～ 15:30	【展示会部門】の見学			～	
15:30 ～ 15:45	道路施設	【登録No. 1101026A】 新型グレーチング GR-Uシリーズ	日之出水道機器(株)		
15:45 ～ 16:00		【登録No. 1401005A】 GR-L			
		【登録No. 1401008A】 ヒノキタイルジョイントα			
16:00 ～ 16:15	施工管理	【登録No. 1402014A】 3次元レーザースキャナーによる現況の 3次元化及び図面作成システム	(株)ヤマイチテクノ		
16:15 ～ 16:30	橋梁点検	【登録No. 1301005A】 スーパーホゼン式工法	ホゼン(株)		
				17:00	

※内容については、都合により変更になる場合がございます。

※1：福岡新技術・新工法ライブラリー

福岡県内の企業等が開発した新技術・新工法のうち、県土整備部発注工事に活用可能な技術、工法、製品等をデータベースに登録し、インターネット上で公開しているものです。従来工法と比較し、①経済性 ②工程 ③品質 ④安全性 ⑤施工性 ⑥環境保全のいずれか1つ以上に優位性のある新技術等の情報が検索・閲覧できます。

※2：基準適合情報（設計比較対象技術（福岡県））

福岡県県土整備部では、設計業務委託において工法検討を行う際、工法の比較対象としています。

プログラム 【2日目】

開催日： 平成28年11月18日(金) 9:00～16:00

場 所： 福岡県建設技術情報センター

福岡新技術・新工法ライブラリー 技術展示会					
【プレゼン部門】			【展示会部門】		
会場（中研修室）			屋内展示	屋外展示	
			会場（大研修室）	会場（駐車場）	
時間	内容		時間	内容	内容
			9:00	新技術・新工法ライブラリーに登録されている新技術等の展示	建物内に持ち込めない新技術等の製品を展示
12:00 ～ 13:00	昼休み				
13:00 ～ 13:15	基礎地盤	★基準適合情報 【登録No. 0901019B】 エポコラム-Loto工法			
13:15 ～ 13:30	基礎地盤	【登録No. 1501001A】 Fe石灰ライト			
13:30 ～ 13:45	法面擁壁	【登録No. 1501001A】 アクアテール35			
13:45 ～ 14:10	【展示会部門】の見学				
14:10 ～ 14:25	基礎地盤	【登録No. 1401004A】 CGC工法			
14:25 ～ 14:40	コンクリ	★基準適合情報 【登録No. 1401010B】 コンクリート保水養生テープ 【登録No. 1501004A】 コンクリート型枠 ジョイント止水テープ			
			15:50 ～ 16:00	【技術展示会】 閉会式	

※内容については、都合により変更になる場合がございます。





出展者一覧表

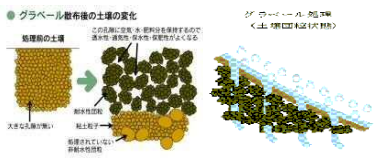
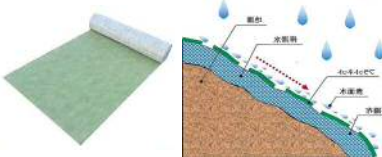
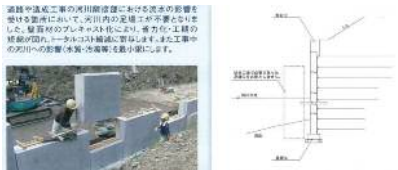
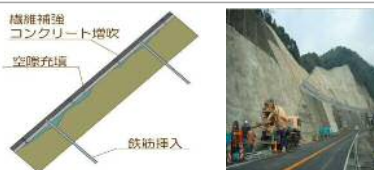


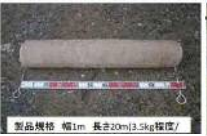
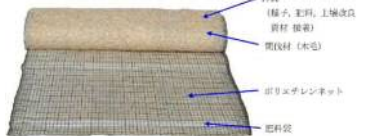
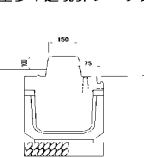
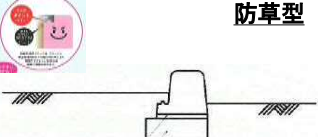
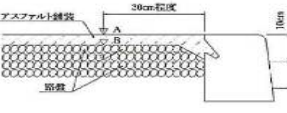
区分	出展者（30業者）	新技術等の名称	登録No	プレゼン	
法面・擁壁工	レモン通商㈱	グラベール工法	0801043B		
	前田工繊㈱	アデムウォール ジオロックウォール ガードレインシート	0801028B 1202016B 1501002A	★ 11/17	アデムウォール ジオロックウォール ガードレインシート
	JFE商事テールワン㈱	アクアテール35	1401003A	★ 11/18	アクアテール35
	多機能フィルター㈱	多機能フィルター	1202013B		
	日特建設㈱	ニューレスプ工法	1202001A		
	ライト工業㈱	老朽モルタル補修補強工法 ローピングウォール工法 NSDシステム	1201002A 1201003A 1201006A		
	九州日植㈱	ソイルクリート工法 グリットシーバー工 アサシバ工 森樹郎マット工法	0801033B 1502010B 1502001A 1502002A		
道路施設工	中里産業㈱	排水型歩車道境界ブロック 防草型境界ブロック	1402003A 1501005A	★ 11/17	排水型歩車道境界ブロック 防草型境界ブロック
	下村コンクリート工業㈱	防草を意図したコンクリート境界ブロック	1201007A		
	水谷建設工業㈱	ライン導水ブロック-F型	1302016B	★ 11/17	ライン導水ブロック-F型
	上内電気㈱	既設灯具を利用できるLED改造ユニット	1301003A		
	大成ロテック㈱	常温ガラスコーティングシステム	1401011B		
	日之出水道機器㈱	新型グレーチングGR-Uシリーズ GR-L ヒノダクタイルジョイントα	1101026A 1401005A 1401008A	★ 11/17	新型グレーチングGR-Uシリーズ GR-L ヒノダクタイルジョイントα
	㈱見昇(ちかかみ)	撃退ドットマン	1302010A		
	コアサ商事㈱	帝金イルミーナ	1402010A		
	大野コンクリート㈱	ロードプラス	1402011A		
	㈱ヤマックス	ハニカムボックス Max Pond(マックスポンド)	1101036A 1101037A		
基礎・ 地盤改良工	㈱エフイ石灰技術研究所	Fe石灰ライト	1501001A	★ 11/18	Fe石灰ライト
	才田碎石工業㈱	HC複合盛土材	1502009B		
	エボコラム機工㈱	エボコラム-Loto工法	0901019B	★ 11/18	エボコラム-Loto工法
	㈱ランド・クリエイティブ	CCC工法	1401004A	★ 11/18	CCC工法
	中村基礎工業㈱	スーパーロックEX工法	1101050A		
橋梁点検 補修工	ホゼン㈱	スーパーホゼン式工法	1301005A	★ 11/17	スーパーホゼン式工法
	㈱竹中道路	IH式舗装撤去工法	1402012A		
公園工	九州木材工業㈱	エコアコールウッド	1101002A		
コンクリート	スリーエム ジャパン㈱	コンクリート保水養生テープ コンクリート型枠ジョイント止水テープ	1401010B 1501004A	★ 11/18	コンクリート保水養生テープ コンクリート型枠ジョイント止水テープ
	児玉㈱	スマートセンサ型枠システム	1502011B		
施工管理	㈱マサトー	ストーリー漫画標識ユニット	1202012A		
	㈱ビーアール・ネットワーク	3DVR(バーチャル・リアリティ)	1101060A		
	㈱ヤマイチテクノ	3次元レーザースキャナーによる現況の 3次元化及び図面作成システム	1402014A	★ 11/17	3次元レーザースキャナーによる現況の 3次元化及び図面作成システム

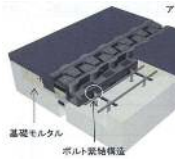
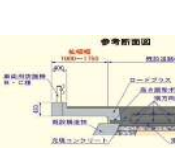
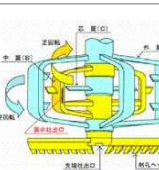
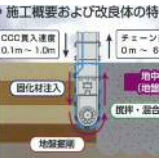


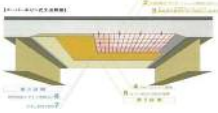
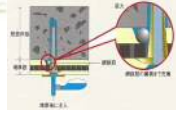
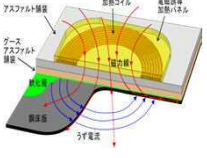
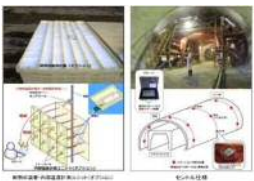
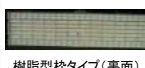
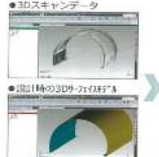
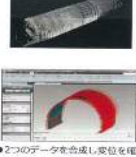
工法概要一覧



区分	出展者（業者）	新技術名称	新技術の概要	プレゼン
法面・擁壁工	レモン通商(株)	★基準適合情報 【登録No. 0801043B】 グラベール工法	 ●グラベール散布後の土壌の変化 植栽前の土壌 この図解は、植栽・植栽後の土壌状態を説明するものである。植栽前、土壌は硬く、透水性・透気性・保水性が低く、植物の生育に不利である。グラベールを散布すると、土壌の透水性・透気性・保水性が向上し、植物の生育に有利になる。	
		★基準適合情報 【登録No. 0801028B】 アダムウォール	 アダムを配置して補強した盛土（補強盛土体）と壁面材とを变形吸収層を介して一体化させた二重壁構造の擁壁工。	★ 11/17
	前田工織(株)	★基準適合情報 【登録No. 1202016B】 落石防護補強土擁壁 「ジオロックウォール」	 特殊繊維と土で構築した「補強土」による落石防護擁壁	★ 11/17
		【登録No. 1501002A】 ガードレインシート	 ・飛来種子による植生期間は3～5年程度であるため、耐候性のあるネット（3年経過後（想定）において引張強度80%以上）により植生導入までの長期間法面保護の効果を発揮する。 ・耐候性のあるネットと厚みのある不織布により、雨滴からの緩衝効果と流下性能を発揮する。	★ 11/17
	JFE商事テールワン(株)	【登録No. 1401003A】 アクアテール35	 ・河川を含む流水域に使用する躯体工をプレキャスト化することによって、施工日数が短縮できる製品。 ・大掛かりな仮設工が不要となり、コストを削減できる。	★ 11/18
	多機能フィルター(株)	★基準適合情報 【登録No. 1202013B】 多機能フィルター	 従来の緑化工法に侵食防止効果を持たせた工法。	
	日特建設(株)	【登録No. 1202001A】 ニューレスプ工法	 老朽化モルタル吹付法面をはずらず、補強鉄筋工と繊維補強モルタル増吹により補修・補強する工法。	
		【登録No. 1201002A】 老朽モルタル補修補強工法	 既設のり面構造物（吹付モルタル・吹付枠など）を調査・診断し、補修補強を行う工法。	
	ライト工業(株)	【登録No. 1201003A】 ローピングウォール工法	 砂とセメントを混合した土構造物に長繊維を混入することで疑似粘着力とせん断強度を増加させ、のり面の安定を図る補強土と、その表面を全面緑化することにより植物の生育を健全に保ち、かつ環境に配慮した補強土工法。	
		【登録No. 1201006A】 NSDシステム	 足場施工をせずに補強土工の削孔ができる工法。	

区分	出展者（業者）	新技術名称	新技術の概要		プレゼン
法面・擁壁工	九州日植(株)	★基準適合情報 【0801033B】 ソイルグリート工法			簡易な組立枠を設置した後、配筋し、施工する現場吹付のり枠と、植生基材を併用する緑化工法。
		★基準適合情報 【登録No. 1502010B】 グリットシーバー工	 約20kg/m ² 人力施工	 約350kg/m ² 機械施工(クレーン)	・野芝をジオテキスタイルネットに一体化させ、護岸の面に敷設して緑化する工法。 ・重機を使用せず、施工が容易なため、施工性が向上し、施工日数が短縮される。
		【登録No. 1502001A】 アサシパ工			・軽量の麻繊維ネットに直接種子・肥料を付着させた人工張芝。 ・従来技術に比べて、軽量であるため、取り扱いやすく、施工性が優れており、工期短縮に繋がる。
		【登録No. 1502002A】 森樹郎マット工法			・間伐材を植生マットに有効利用し、法面の緑化保護を行う工法。 ・間伐材を糸状に削った木毛を植生マットに装着することにより、侵食防止効果、保水効果、保温効果の向上が図れる。
道路施設工	中里産業(株)	【登録No. 1402003A】 排水型歩車道境界ブロック			・側溝の道路占領幅が少なく、路肩の舗装部分を広く取れるため、函渠型側溝上を走行していた従来に比べ、自転車等車両が滑りにくい。また、確実に外側線を引け、自転車等走行車両の安全性が向上する。 ・歩車道境界ブロックが舗装との噛み合わせ構造となっており、防草シール等の防草対策をせずに維持管理費を削減できる。
		【登録No. 1501005A】 防草型境界ブロック			防草型境界ブロックは、アスファルトと製品本体が噛み合わせ構造となり、雑草の繁殖を抑制し維持管理費用を削減でき、景観もよく安全性も確保出来る製品である。 ・防草資材の施工工程が必要ないため、工期の短縮が図れる。
	下村コンクリート工業(株)	【登録No. 1201007A】 防草を意図した コンクリート境界ブロック			構造物や構築物の目地部への防草対策として、自然の摂理である屈光性(芽は下向きには伸びない)を利用させる事で雑草自身が生長を止めてしまう技術。
	水谷建設工業(株)	★基準適合情報 【登録No. 1302016B】 ライン導水ブロックF型			・縁石に排水機能を持たせた側溝。 ・路面の雨水をスリットにより集水するので路面溢水を防止することにより車両による水はねを抑制出来る。 ・L型のエプロン部が不要となることにより、路側まで路面横断勾配が一定となり二輪車の走行安全性が確保出来る。
	上内電気(株)	【登録No. 1301003A】 既設灯具を利用できる LED改造ユニット			・光源のみをLEDユニットへ取替えて既設灯具を再利用することで、省資源、コストの縮減及び資産の長寿命化を図る。また、産業廃棄物の発生を抑制し、環境負荷の低減を図る。 ・設計時の景観を重視した意匠、デザインの継承を図る。
	大成ロテック(株)	★基準適合情報 【登録No. 1401011B】 常温ガラスコーティングシステム			・常温環境下において構造物の表面に塗布することにより、ガラス質の皮膜を形成し、落書き貼り紙および排気ガスによる汚れを簡単に除去することができる。
	日之出水道機器(株)	【登録No. 1101026A】 新型グレーチング GR-Uシリーズ			蓋と枠を一体化した鋳鉄一体構造の製品。耐荷重は、T-25に準拠しており、過酷な道路でも、破損や変形が起こり難く、ガタツキやスリップを防止する。施工では、無収縮モルタルを使用した工法によって、ガタツキや段差のない、従来と比べて、短時間での道路開放を可能としている。

区分	出展者（業者）	新技術名称	新技術の概要		プレゼン
道路施工	日之出水道機器(株)	【登録No. 1401005A】GR-L	集中豪雨や落葉に対しても安定した排水性能 高水質の排水時に60mm/sの排水速度で排水。安定した排水性能を確保します。 落葉も中央部のために排水を妨げず、排水エリ アへ排水を確保し、後継と排水すること で排水率90%以上を達成します。 	・降雨時、落葉が堆積した状態でも安定した排水性能を発揮し、道路冠水を防ぐ。 ・排水穴の形状等により、自転車等のタイヤのはまり込み防止や耐スリップ性能が向上する。また、小石等による目詰まりが少ない。	★ 11/17
		【登録No. 1401008A】ヒンダクタイトジョイントα		・伸縮装置の固定方法を、従来のコンクリート巻き立てから簡易なボルト構造にすることで、コンクリートのはつりを不要とし、取替時のコストを抑えることができる。	★ 11/17
	(株)見昇(ちかかみ)	【登録No. 1302010A】撃退ドットマン		鳥類糞害に対応する技術。従来は防球ネットや、剣山器具のように物理的に排除していたが、本技術は偏視鏡レンズを用い、鳥の視覚を混乱させ、被害場所に近寄らせない事により糞害の抑制ができる。	
	ユアサ商事(株)	【登録No. 1402010A】帝金イルミネー		・全身が光る車止ボールで支柱に高強度FRPを使用、LED照明を内蔵し歩道や公共の空間を照らす。 ・支柱がFRPなので曲げ強度が鋼管の1.5倍あり、海岸地域でもサビない。 ・デザインフィルを入れるとサインとしても使用できる。地域の祭りやイベントのPRが可能に。	
	大野コンクリート(株)	【登録No. 1402011A】ロードプラス		・既設擁壁をやり替え等を行わずに、コンクリート二次製品を敷設することで現道拡幅を行う工法。 ・既設擁壁のやり替え等が不要なため、工程短縮が可能。 ・現道上でのコンクリート二次製品敷設が主な作業であり、掘削作業や高所作業が少ないため、作業に伴う危険性が減少。	
	(株)ヤマックス	【登録No. 1101036A】ハニカムボックス		雨水を地下空間に一時的に貯留または浸透させることにより、下流河川などに対する洪水負担の軽減を図ることを目的(地域住民の安全を守る)とした、プレキャストコンクリート製の雨水地下貯留(浸透)施設を構築する技術。	
		【登録No. 1101037A】Max Pond		局地的に豪雨が発生した際に、河川流域での健全な水循環の保全を図ることを目的とし、洪水による被害を防ぐための雨水地下貯留施設を提供する技術。	
基礎・地盤改良工	(株)エフイ石灰技術研究所	【登録No. 1501001A】Fe石灰ライト	 ※酸化鉄と生石灰を主成分とする耐久性に優れた軟弱土改良材	Fe石灰ライトは、生石灰と酸化鉄をベースにした非セメント系の土質改良材。 高含水比の泥土や建設発生土などの軟弱土の改良に優れた効果を発揮するだけでなく、改良土の再生効果で盛土材としての再利用が可能。	★ 11/18
	才田砕石工業(株)	★基準適合情報 【登録No. 1502009B】HC複合盛土材		・砕石を製造する際に発生する砕石微粉末に、生石灰と切込ズリを混合処理することにより、道路工事等に有効利用できるリサイクル盛土材である。 ・産業廃棄物をリサイクルできるため、従来工法と比較して、環境面に優れた盛土材である。 ・生石灰を添加した工場生産の盛土材であり、耐久性の向上が図れる。	
	エポコラム機工(株)	★基準適合情報 【登録No. 0901019B】エポコラム-Loto工法		複合相対攪拌翼(エポコラム翼)を使用したコラム径2,500mmの施工が可能な深層混合処理工法	★ 11/18
	(株)ランド・クリエイティブ	【登録No. 1401004A】CCC工法		・多層地盤施工時、垂直方向の掘削攪拌混合により上下水平方向に均質な改良体を均一となり品質が向上する。 ・断面形状が矩形のため改良率が向上する。(改良率100%) ・コンベアカットによる掘削攪拌能力が優れているため、施工日数の短縮が可能。	★ 11/18

区分	出展者（業者）	新技術名称	新技術の概要		プレゼン
基礎・地盤改良工	中村基礎工業(株)	【登録No. 1101050A】 スーパーロックEx工法			油圧オーガによる掘削・圧入工法を採用した、汚泥を発生させない場所打ち杭工。
	ホゼン(株)	【登録No. 1301005A】 スーパーホゼン式工法			従来の鋼板接着工法は、補強材に薄鋼板(t=4.5mm)を使用していたが、本工法は網鉄筋(mφ重量が86%減少)を使用することにより、工程、安全性や施工性が向上する。ポリマーセメントモルタル吹付け後にエポキシ樹脂注入を行って補修・補強を行う下面増厚工法である。
橋梁点検補修工	(株)竹中道路	【登録No. 1402012A】 IH式舗装撤去工法			・本工法は、鋼床版のアスファルト舗装を「IHクッキングヒーター」の原理を応用し、鋼床版を60℃～90℃程度に温めて接着力が低下したアスファルト舗装を、低騒音に剥がし取る工法である。
	九州木材工業(株)	【登録No. 1101002A】 エコアコルウッド		某放送会館 竣工 2011年7月 外装カーテンウォールの外部化粧木材にエコアコルウッドが採用された	低分子フェノール樹脂を業界で初めて木材に注入・硬化させ、木材の短所である割れ・腐れ・変形を抑制した画期的な無毒性の処理木材。
コンクリート	スリーエム ジャパン(株)	★基準適合情報 【登録No. 1401010B】 コンクリート保水養生テープ			★11/18 ・脱枠後のコンクリート表面に貼り付けることにより、コンクリート中の水分の蒸発を抑制する製品。 ・本製品の使用により、養生期間中、高い湿潤状態を保つことが可能で、コンクリートがより緻密となり、中性化等に対しての耐久性が向上する。 ・養生期間中の散水等による保水作業を軽減できる。
		【登録No. 1501004A】 コンクリート型枠 ジョイント止水テープ	テープ使用 	テープ未使用 	・水分だけを吸収する吸水性高分子吸収体のテープをコンクリート型枠目地に貼ることで隙間から漏れ出ようとするノロの水分のみを吸収し、ゲル化することで漏れを防止する。
	児玉(株)	★基準適合情報 【登録No. 1502011B】 スマートセンサ型枠システム		樹脂型枠タイプ(裏面) 	リサイクル樹脂型枠及びスライドセントルに取り付けたセンサで、温度、姿勢、静電容量をリアルタイムに計測し、有効材齢法によりコンクリートの発現強度を推定するシステム。 ・リブ付型枠の為、副資材が減り、設置・撤去の作業効率が向上し工程を短縮。 ・構造物の部分的な強度発現を推定できる為、適切な養生管理が可能となり品質が向上。
	(株)マサトー	【登録No. 1202012A】 ストーリー漫画標識ユニット			工事現場において、危険を漫画のストーリーを通し事前に指摘し、事故や災害を未然に防止する為の工事標識板。
施工管理	(株)ピーアール・ネットワーク	【登録No. 1101060A】 3DVR (バーチャル・リアリティ)			設計データを基に事業範囲を3次元CGで構築し、簡単な操作で視点を自由に動かす事及び様々な視点からの景観を確認する事ができるバーチャル・リアリティ。立体的な構造などを視覚的に説明する事で、説明会や協議の際にスムーズな対応が即座にできる。ノートPCでも操作が可能。
	(株)ヤマイチテクノ	【登録No. 1402014A】 3次元レーザースキャナーによる 現況の3次元化及び図面作成システム			★11/17 ・3Dレーザースキャナーを使用し、取得したデータをCADに取り込み解析が出来る技術。

